



2020年11月18日

各 位

会 社 名 旭精機工業株式会社  
代表者名 取締役社長 山口 央  
(コード番号 6111 名証第二部)  
問合せ先 常務取締役 神谷 真二  
(TEL. 0561-52-5356)

### 配当予想の修正に関するお知らせ

2020年10月29日公表の「2021年3月期 第2四半期決算短信」において未定としておりました2021年3月期の配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当予想修正の理由

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。また、剰余金の配当の回数につきましては、期末配当の年1回とすることを基本方針としております。

当事業年度の配当につきましては、未定としておりましたが、上記方針に基づき当社をとりまく環境等を勘案して、1株当たり70円といたしたいと存じます。

#### 2. 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年10月29日発表)			—	—	—
今回修正予想	—	—	—	70円00銭	70円00銭
当期実績	—	—			
前期実績 (2020年3月期)	—	—	—	70円00銭	70円00銭

2020年11月18日

株主の皆様へ

旭精機工業株式会社  
取締役社長 山口 央

#### 配当に関するお知らせ

いつも旭精機工業を応援して頂きまして、誠にありがとうございます。  
当社は、一貫して、安定した配当を継続して行っていくことを、基本方針としております。  
そのため、期ごとの配当性向にはガイドラインを設けず、一定期間の繰越利益剰余金の推移を監視しながら、継続可能な安定配当の拡大を目指しております。

今年度の業績予想は、誠に残念ながら、大きく下げる開示をしておりますが、配当につきましては、前述の基本方針に則り、前年度に引き続き、1株当たり70円の期末配当を実施したいと考えております。

事業の展望をある程度把握するために、一定の時間を要したため、配当予想の開示が遅れましたことを、お詫び申し上げます。

今後も旭精機工業を引き続き応援して頂きますよう、心よりお願い申し上げます。

以上